

～サービスを磨き込むフレームを手に入れる～

「価値共創のサービスモデル」 を学ぶ！ 3時間コース

フレームワークを用いて**自社のサービスの流れを整理**します。同じフレームで**他社のサービスとの比較**を行うことで、**自社のサービスの改善点**を検討することができます



日時：2023年7月26日(水) 14:00～17:00

会場：生産性本部ビル(東京都千代田区平河町2-13-12)

参加費：

SPRING会員 16,500円(税込)
一般 22,000円(税込)

対象：

【企画・事業開発責任者、担当者など】
★事業の改善、新規事業開発に活用できます
【マーケティング、営業、CS/CX責任者、担当者など】
★顧客との関係性や販売施策の見直しに活用できます

研修の流れ



ケース討議

事例(ケース)の
優れた点を考える

インプット

優れた事例の
共通点を知る

アウトプット

フレームワークを
使用して、自社の
事業を整理する



日本サービス大賞
NIHON SERVICE AWARD

～日本サービス大賞とは?～
「革新的な優れたサービス」を表彰する日本初の表彰制度です。2016年から隔年で実施し、内閣総理大臣賞を含む計109件をこれまでに表彰しています。

「日本サービス大賞」の内閣総理大臣賞をはじめ、数多の優れたサービスを見出してきたフレームワークで自社の事業を見直し、再整理します



監修：
日本サービス大賞委員会
委員長 村上 輝康 氏
(産業戦略研究所 代表)

特徴 1

「革新的な優れたサービス」
の事例から学ぶ！



【第1回日本サービス大賞 内閣総理大臣賞 九州旅客鉄道（株）】【第4回日本サービス大賞 内閣総理大臣賞（株）エアークローゼット】
photo by Hirokazu Fukushima（frap Inc.）

特徴 2

顧客と共に価値を創り出す
視点で捉え直す！



特徴 3

フレームワークを通して
現在の事業を見直す！



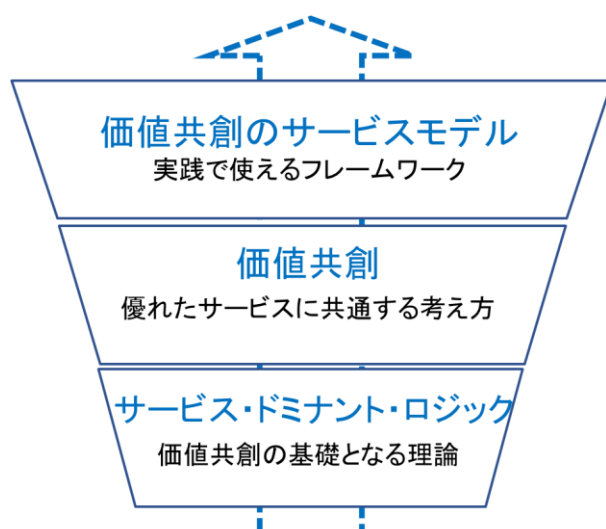
【価値共創のサービスモデル（ニコニコ図）】

本研修では、企業が単独で価値を創り出すのではなく、顧客と共に価値を創り出す「価値共創」の仕組みを実装するためのフレームワークを学ぶことで、事業の見直しや改善・改革、新規事業発案、営業施策を練るための実践的なヒントを得ることができます。

プログラム概要

ケースやペアワークを取り入れ、インプット・アウトプットの両面で学びを深めていただきます。「日本サービス大賞」の表彰事例などをケースとして取り上げます。

1. 「価値共創のサービスモデル」とは？
～価値共創を実装するためのフレームワークを学ぶ
2. 「価値共創」とは？
～事例をもとに顧客との相互作用を促す仕組みを学ぶ
3. 「サービス・ドミナント・ロジック」とは？
～基盤となる理論を学ぶ



定員

定員：15名様程度
※当日は参加者様同士のペアワークを予定しております。
※事前課題があります。お申し込みの方に別途ご連絡いたします。

講師

サービス産業生産性協議会
プロデューサー

お申し込み

- ・詳細・お申し込みにつきましては、右記の二次元バーコードを読み取っていただき、研修案内ページをご覧ください。
- ・ご関心をお持ちの方は、詳細を個別にご案内いたしますので、お気軽に下記までご連絡ください。



サービス産業生産性協議会(SPRING)事務局（公益財団法人日本生産性本部内）担当：古里、三浦
東京都千代田区平河町2-13-12 <http://www.service-js.jp>
E-mail: service-js@jpc-net.jp TEL:03-3511-4010

SPRING
サービス産業生産性協議会